

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6 年 5 月 30 日

事業所名 marcher( マルシュ)

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	2	1	3	備品の配置や銅線を工夫しスペースを確保する	利用児童の成長とともに若干窮屈さを感じているので安全面に配慮した支援を心掛ける
	2 職員の配置数は適切である	6			職員の人数を増加	人数の増加だけでなく一人ひとりの課題に向き合い大きな成長につなげたい
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	2	2	2	動きやすい銅線づくり、情報は子どもの目線に入る位置になっている	常に安全安心な環境造りに取り組んでいく。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	4	2		朝のミーティングにて職員全員で意見交換を行い改善につなげている	もっと掘り下げて考えられる時間を確保できるよう動きに工夫が必要
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4	1	1	アンケートや面談等を実施し意見交換を行っている。	アンケート内容を事業所内で確認し共有し迅速に改善できるよう努める。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	4	1	1	ホームページに掲載している	保護者の皆様のご意見やご希望に対して、しっかりと職員間で共有し迅速な改善を心掛ける。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	1	5			職員間で共有し改善につなげる。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4		2	年に数回実施している	事業所内の研修を増加し職員の資質向上に努める。
適切な 支援の 提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	3	2	1	職員全員で情報を共有し作成している。	ニーズや課題を職員全員で分析できる会議の増加。
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	3	1	2	情報は常に、職員間で共有し取り組んでいる	情報は常に新鮮さを求めるよう心掛ける。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っている	5	1		朝のミーティング内で情報を共有している	意見交換がスムーズにできる環境づくりを徹底する。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4	2		本や資料、スタッフ同士のアイデアを共有している	成長発達段階を確認しながらの工夫が必要。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	3	3		活動を事前に計画し取り組んでいる	事前の計画はしっかり話し合い安全安心を確保しながら決定、実施する。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	3	2	1	職員全員の多様な視点をもとに作成している。	発達段階を確認し多様な視点をもとに作成する。
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4	2		朝の申し送り時に確認している	支援の内容や役割分担等は、近日の状態も把握し確認するよう心掛ける。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	3	1	2	毎日のミーティングで振り返りを行い、問題点を共有し次につなげる。	振り返りによって得た問題点の検証や改善方法の共有。
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5	1		日報、活動記録は毎日行う。	支援の検証や改善につながる記録方法を的確に行う。
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	5	1		相談員さんやご家族、事業所で見直しを行っている	日々の記録や職員の情報をもとに評価を出して定期的にモニタリングを行い支援計画の見直しの必要性を判断する。
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	4	2		パターン化に配慮する。	児童の課題にあった支援を心掛ける。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関 や保護者との 連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者 会議にその子どもの状況に精通した最もふ さわしい者が参画している	5	1		基本的には児童発達支 援管理責任者が参画す るがその子を担当する 職員がいれば一緒に参 画する。	全職員の意見や情報を集め支援の中から有益な情報 が伝えられるように努める。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等 の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡 調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連 絡)を適切に行っている	5	1		送迎の際の申し送り は適切に行うよう心 掛けている。	学校で開催する連絡会等に積極的に参加し情報共 有、確認事項を徹底し連携のとれた支援に努める
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場 合は、子どもの主治医等と連絡体制を整え ている	1	4	1	児童の特性について 理解を深め関係機関 と連携し支援につな げていく。	関係機関との連携をスムーズに行い支援につなげら れるように努める。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認 定こども園、児童発達支援事業所等との間 で情報共有と相互理解に努めている	3	3		情報共有が円滑にす ずむよう日頃から確 認を行っていく	関係機関との連携した支援を徹底する
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業 所から障害福祉サービス事業所等へ移行す る場合、それまでの支援内容等の情報を提 供する等している	3	2	1	情報提供を行ってい く	関係機関との連携した支援を徹底する
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援セ ンター等の専門機関と連携し、助言や研修 を受けている	3	2	1	専門機関と連携する ために常に情報を確 認していく	専門機関との連携をはかっていきたい
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障 がいのない子どもと活動する機会がある	3	1	2	児童館に問い合わせ を行いながら交流を 行っている	今後も交流する機会を増やして行きたい
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加 している	1	3	2	機会がなかなかない	積極的に参加し得た情報の共有に努める
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合 い、子どもの発達の状況や課題について共 通理解を持っている	5	1		会議やご家族さんから 相談があった際には聞 き取りを行い課題につ いて確認している	より詳細にできるよう心掛ける
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保 護者に対してペアレント・トレーニング等の支 援を行っている		5	1	困り感に迅速に対応 できるよう心掛けて いる	専門知識を高め保護者へのサポートをできる限り努め たい	
保護者への説明 責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等につ いて丁寧な説明を行っている	4	2		ご家族さんと確認し ながら内容説明をお こなしている	今後も丁寧な説明ができるよう努めていく
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談 に適切に応じ、必要な助言と支援を行って いる	3	3		聞き取りを行い支援 につなげていく、また 支援者同士でも情報 共有を行っている	保護者からのご相談には適切に応じられるように、ま た相談しやすい環境作りにも努める
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等 を開催する等により、保護者同士の連携を 支援している	3	1	2	保護者同士の連携 がはかれるよう努め ていく	保護者から聞き取りを行いながら実施していきたい
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応 の体制を整備するとともに、子どもや保護者 に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適 切に対応している	3	3		苦情があった際は迅 速に対応を行ってい る	安心安全に過ごせるよう整備を整えていきたい
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事 予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者 に対して発信している	5	1		月に一回の会報を発 行して配布している	定期的な発信を心掛ける
	35	個人情報に十分注意している	6			取扱いに十分注意し ている	個人情報に関する資料はより慎重に扱うよう徹底する
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎 通や情報伝達のための配慮をしている	5	1		情報伝達を行う際 には丁寧な発信を行 っている	ひとりひとりにあった配慮をこころがける
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地 域に開かれた事業運営を図っている	2	2	2	行事等は地域の方 に声かけし、参加を 募っている	地域住民の方を招待する行事を増やして行きたい

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時 等の 対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	3	2	1	変更があった際には開示していく	常に確認を行い、マニュアルの適性を確認していきたい
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	3	2	1	年に2回避難訓練を実施している	年間行事として実施すること、保護者への周知徹底
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4	2		年に数回実施している	研修は年間行事として実施する
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	3	3		記載している	成長とともに内容変更を行っていく
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	3	2	1	情報共有し対応している	変化がないかご家族さんとのやり取りを徹底していく
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5	1		ヒヤリハットを作成し共有を努めている	ヒヤリハット事例集のファイリングで留まらず、情報共有を行い常に安心安全を心掛ける